



これまで、病院で診察を受けた後に、医師に処方箋を出してもらって、それを薬局に持っていくと、薬を購入できるという仕組みでした。これが、電子化されます。どういう事かと言いますと、病院と薬局がオンラインで結ばれます。そうすると、処方箋の内容が全て画面に表示されるようになります。つまり、紙の処方箋がなくても、薬を購入できるようになります。全国共通の仕組みですので、必要なシステムを導入した所であれば、どこでも電子処方箋を利用することができます。一方で、薬の内容を紙で確認できなくなるのかと、不安になる人がいるかもしれません。電子処方箋を利用しても、病院ではこのような「控え」の紙が渡されます。そこに処方箋の内容が詳しく書いてあります。また、希望すれば、電子処方箋でなく、紙の処方箋を選ぶこともできます。

処方内容 (控え)		
引換番号：123456		
		
<small>マイナンバーカードをお持ちでない方は上記の引換番号を薬局にお伝えください ページ：1 / 1</small>		
	発行年月日	使用期間
ユニケ 太郎	令和 5年 1月 31日	年 月 日
<small>(医療機関コード) 00-0-1234567 〒105-0012 東京都港区芝大門2-5-5 住友芝大門ビル7階 医療法人〇〇会 〇〇病院 (リハビリテーション科) TEL① 03-0000-0000 TEL② FAX 03-0000-0000 (処方医氏名) 医師 太郎</small>		
【処方内容】		
変更不可 x	〇〇〇〇〇錠 1.20mg	3錠
	〇〇〇〇〇錠 5.0mg	3錠
	〇〇〇〇〇錠 3.0mg	3錠
	〇〇〇〇〇錠 1.00mg	3錠
保険者番号	01234567	生年月日 昭和56年 7月 8日
記号・番号	00・12345678 (枝番) 01	性別 男
公費負担者番号		公費受給者番号



今回の電子化で、薬の処方データがすべて記録されるということで、医師や薬剤師は、患者の同意があれば、システムにアクセスして、過去に処方された薬、あるいは他の医療機関で処方されている薬のデータを、確認することができます。このデータが、患者のメリットに繋がります。例えば「**薬の重複を防げる**」という点があります。患者の中には、いろいろな病気を抱えて、複数の医療機関を受診している人もいます。その場合、それぞれの病院で似たような薬が処方されるケースもあります。今回のシステムでは、ほかの病院でどんな薬が出ているのか、画面で確認できますので、重複が無いかチェックできるわけです。また、「**飲み合わせの悪い薬を防げる**」というメリットもあります。薬には、併用すると体に深刻な影響を与えたり、効果が弱まったりする組み合わせがあります。併用が禁止されている薬も少なくありません。ちなみに、医師や薬剤師は、過去3年分の処方薬のデータを確認することが出来ます。そして、患者自身も、「マイナポータル」というオンライン窓口アクセスすると、過去およそ3か月分の自分の処方データを、パソコンやスマホで確認することが出来ます。

患者のメリットは?

今回のシステム
処方データを記録
医療機関 → システム → 薬局

医師・薬剤師
患者の同意があれば

- 過去に出された薬
- 他の医療機関で出された薬

確認できる!

自動チェック機能

メッセージ分類	処方薬名	チェック対象薬剤	薬剤名	投与量	重複期間
併用禁忌 チェック	アスバラ カリウム錠 300mg	セラジ錠	●● 薬錠		7/5~7/6

画面上に注意のメッセージ

メリット1 薬の重複を防げる
複数の医療機関を受診する患者に
似た薬が処方されるのを防ぐ

メリット2 飲み合わせの悪い薬を防げる
併用すると深刻な副作用や
効果薄れる組み合わせを防ぐ



さらに電子処方箋は、「オンライン診療」にも活用できます。これまでのオンライン診療では、病院が薬局に、処方箋を送らなければなりません。電子処方箋なら、患者が病院から「引き換え番号」を聞き、それを薬局に伝えれば、情報が伝わります。つまり郵送の手間が省けるわけです。

オカダ薬局では、**オンライン資格確認**をすでに導入し、**電子処方箋**を使用できるシステムを導入しました。そして、**オンライン服薬指導**ができるように、準備しております。電子処方箋だけでなく、健康相談や漢方相談でも、オンラインでご相談が受けれるようにしたいと思っております。患者さんにオカダ薬局を選んでいただけるように、システムを構築し、便利で安心してお薬をお渡しできるように、研鑽をしております。いつでも、どこでも、お薬や心身の健康相談ができるように、お客様と患者さんのお薬の専門家としてお役に立てることができるよう尽力しております。

電子処方せんが始まりました！

電子処方せんとは、これまで紙で発行していた処方せんを電子化したものです

メリット
01

複数の医療機関・薬局間での情報共有が可能に！

複数の医療機関・薬局をまたがる過去のお薬情報を医師・薬剤師と共有することができます。同じ成分のお薬をもらうこと（重複投薬）や良くないお薬の飲み合わせを防ぐことができ、安心安全な医療に繋がります。

メリット
02

自分のお薬情報が確認できる！

マイナポータルでご自身の直近のお薬情報を確認することができます。飲み合わせの確認等が可能になり、日常生活におけるお薬関連のリスクを抑えることができます。

メリット
03

診療やお薬の受け取りが便利になる！

処方せんが電子化されるため、薬局に処方せん情報をあらかじめ送ることができます。オンライン診療なども受けやすくなります。

電子処方せんを利用するためには大きく \3step! /

Step.1 医療機関の窓口で電子処方せんを選択

Step.2 電子処方せん対応薬局で受け付け

Step.3 調剤されたお薬を受け取る

マイナナンバーカードでもっと便利に！

マイナナンバーカードをご利用いただくと、よりよい医療を受けられることができます。まだマイナナンバーカードを持ちでない方はまずはマイナナンバーカードの申請を！



マイナナンバーカードの申請方法はこちら
<https://www.kojinban.go-card.go.jp/apprec/>



このポスターが目印！



当薬局では

電子処方せんをご利用いただけます！

💡 電子処方せんってなに？

電子処方せんとは、これまで紙で発行していた**処方せん**を電子化したものです。

💡 電子処方せんってどう使うの？

- ☑ マイナンバーカードの場合は顔認証付きカードリーダー、健康保険証の場合は口頭、で電子処方せんを選択いただけます。
- ☑ 電子処方せんを選択した場合、紙の処方せんが電子化されます。※処方内容（控え）が渡されます
- ☑ 電子処方せんに対応する薬局に来局する必要があります。

🔍 電子処方せんに対応する薬局はこちら

※患者さんは、ご自身で薬局を選択できます。

健康サポート薬局（厚生労働省基準適合）



オカダ薬局

福井市豊島2丁目8番3号（城の橋大通り）

TEL (0776) **21-4800**(代)

FAX (0776) **21-4801**



電子処方せんに対応する薬局はこちらからもご確認いただけます！



これまでと同じ紙の処方せんも選択できます



電子処方せんのご利用方法に不安のある方は紙の処方せんを選択してください

[電子処方せんについて詳しくはこちら](#)



電子処方せん

検索